

高槻市告示第 413 号

土壤汚染対策法に基づく形質変更時要届出区域の指定について

土壤汚染対策法（平成 14 年法律第 53 号）第 11 条第 1 項の規定により、下記の土地の区域を、特定有害物質によって汚染されており、当該土地の形質の変更をしようとするときの届出をしなければならない区域（以下、「形質変更時要届出区域」という。）として指定する。

令和 3 年 7 月 30 日

高槻市長 濱田 剛史

1 形質変更時要届出区域として指定する区域の所在地

高槻市朝日町 1038 番 1 の一部（別図のとおり）

2 土壤汚染対策法施行規則（平成 14 年環境省令第 29 号）第 31 条第 1 項の基準に適合していない特定有害物質の種類

1,2-ジクロロエチレン、テトラクロロエチレン、トリクロロチレン、  
砒素及びその化合物

凡例

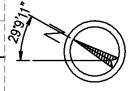
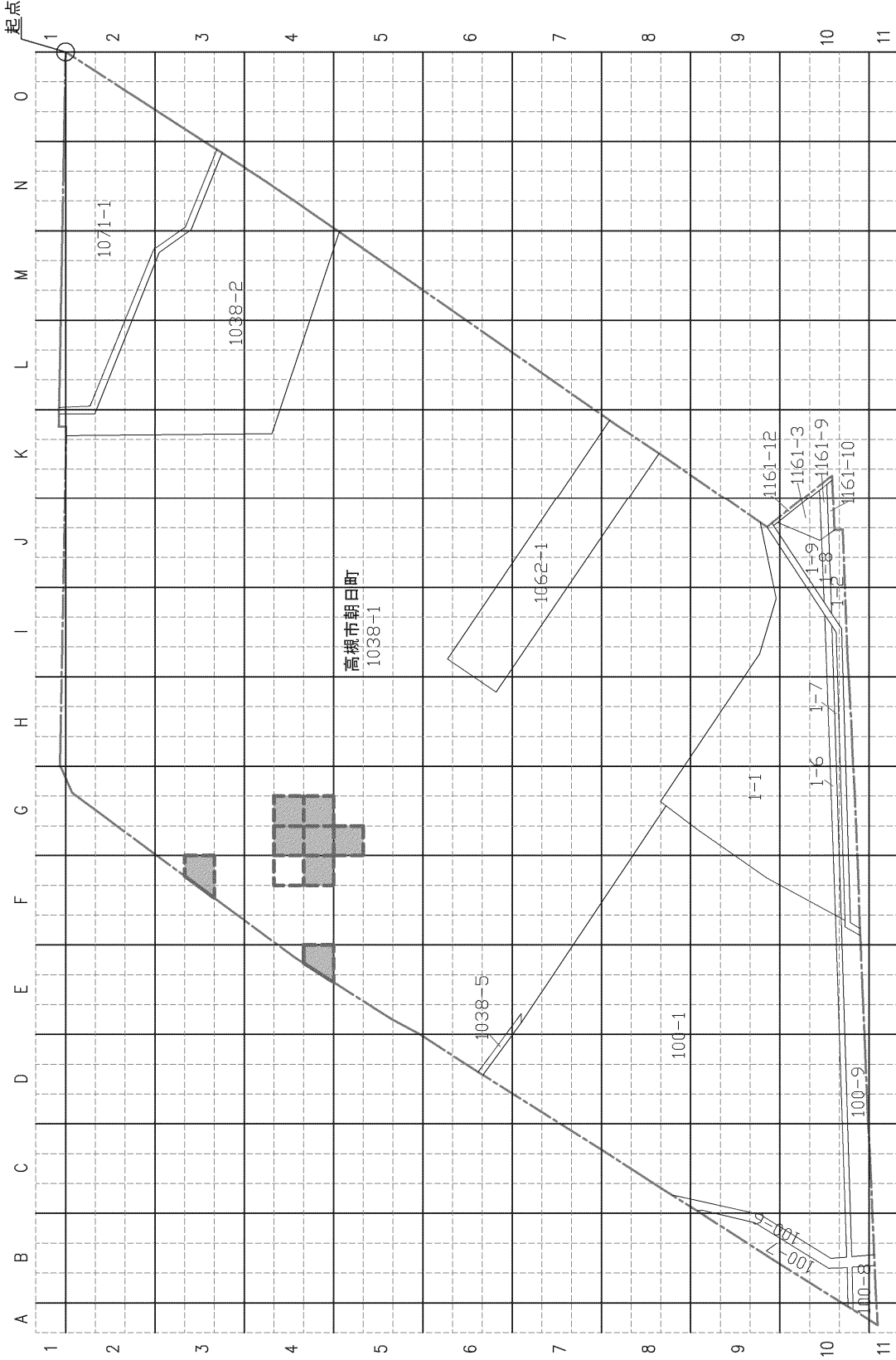
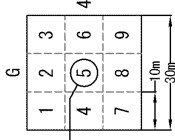
敷地境界線

30m格子 例: G4-5

10m格子

調査対象範囲

基準不適合区画



起点の位置は、北緯34度50分50.13334秒、東経135度36分16.92437秒。世界測地系ではX-127810.65666m、Y-36149.51555m。  
 起点を支点として、10m格子を北から左まわり29度9分11秒回転させた。